

第2日

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

★ ミッドナイト競輪 ★

2022/5/21

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率 7 0 %)

<展望> 『初日先勝の「林」が連対の軸』

体調不良で2ヶ月のブランクも何のそのだったのは小倉に強い地元①(林)、久々とは思えないちゃんとした位置取りで復帰戦を勝利で飾ったのは自信に成ったのでは、このレースも積極的に攻める事を心掛ける限り連対は外す事は無さそう。目標定めての鋭い追い込みを主戦法にした②(佐伯)、考える事があり現在は位置に拘わらず攻めて居り、こゝも自分でやるか、それとも④(西島)に目標絞るかして単進出。初日の③(南)はハナから荒牧聖未に目標絞ったのが大成功、勘も脚も良かった頃に戻ってるのは楽しみ。「先行」の(西島)、そして優出に勝負駆けの⑤(梶田)⑥(黒河内)迄脚力差は無い。

<出場予定選手コメント>

- 1 林真奈美 久し振りの実戦で緊張したが恵まれました。自力・自在。
- ◎ 2 佐伯智恵 すかさず来るとは思わず、何とか3着ならば。取れた位置から。
- △ 3 南 円佳 前は重い感じもあったが今回は大丈夫。自在。
- × 4 西島叶子 低速からだったのでキツかった。これが現在の課題。自力。
- 5 梶田 舞 煽りがあって厳しかったですね、修正します。自在。
- 6 黒河内由実 何とか4着に届いたので悪くない。元気に自在。
- 7 奥平彩乃 小倉は地元と同じドームですが、走り易い。流れに乗れる様に。

<展開予想>

← 【4】 【3】 【1】 【2】 5 【6】 【7】

<穴を探る> 初日好走の(南)が抜け出す。 3-1 3-2

2車単 1=2 1-3 1-4

3連単 1=2-3 4

■■■ 2 R ■■■ 出走表 (本命率 80%)

<展望> 『気力・脚力共に充実は完調「荒牧」』

初日の①(荒牧)は先制した西島叶子・佐伯智恵をすかさず追うや、南円佳を連れて2角から鋭く押し切ったのが今回の調子か、しっかり自分のレースをして決勝戦に駒を進める。初日は着以上に内容あった②(高橋)、凄い努力をしてるのか、年齢を経る度びに進化してるのは驚き以上のものが、こゝも結果を怖れず攻める事で(荒牧)とは好勝負。出産で2年近く休み、復帰後まだ1着が無い③(長澤)、それもあって攻めてるが、気持程脚は戻っていないのが実情でも気力は最高に輝いてた頃と同じ。同じ出産後の⑥(中川)も良化は急。④(國村)は位置次第。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 荒牧聖未 しっかり力出し切れたので調子は問題無い。自力。
- 2 高橋梨香 あれだけの距離を行ったには残れた。自在。
- △ 3 長澤 彩 仕掛ける勇気に欠けました。色々試してる最中。自在。
- × 4 國村美留莉 リカバリーは出来たのにコースを間違えた。取れた位置から。
- 5 三宅玲奈 前々は作戦通り、上手く飛び付ければ良かったが。取れた位置から。
- 6 中川諒子 展開は考えてた通り。もう少し踏めてたら。自力・自在。
- 7 溝口香奈 位置的に仕方無いが悪くない。流れ見て。

<展開予想>

← 5 【2】 3 【1】 4 【6】 7

<穴を探る> 今回No.1(荒牧)は連対外さない。

2車単 1=2 1-3 1-4
3連単 1-2-3 4 6

■■■ 3 R ■■■ 出走表 (本命率 50%)

<展望> 『小倉に強い「井寺」がしっかり決める』

縁があって福島はいわき平の大谷道場に入門して、そこで師匠(飯野祐太)と出会い勇躍デビューした②(井寺)、福島籍の頃から小倉には何度も呼ばれ好走してたが、古里に帰ってから好走続き、予選は結果として田原宥明に捲られたしたが赤板で突っ張り逃げた気配は上々、ラインのマーカ④(三槻)だけでなく③(滝山)に任された事でやってる事は再度の「先行」で「捲り」はあく迄も展開次第。予選は後輩中西司とで人気を集めたのに案外だった①(川田)、同県の先輩⑤(柴田健)が後なら初日やりたかった「逃げ」を考えているが問題は調子。⑥(石井)迄が南関東ライン。

<出場予定選手コメント>

- ▲ 1 川田 忍 ペースで逃げたがダメでした。ラインで決める自力。
- ◎ 2 井寺亮太 突っ張りは作戦の内、やるだけの事はやったので。自力。
- × 3 滝山 実 啓渡(岡田)は頑張ってくれた。こゝは九州の3番手。
- 4 三槻智清 高倉が突っ張られては。井寺に黙って任せる。
- 5 柴田 健 着以上に良かった。同県の後輩忍(川田)。
- 6 石井 孝 厳しいレースでした。ライン大事に神奈川の後。

<展開予想>

← 【1】 5 6 【2】 4 3

<穴を探る> 神奈川コンビで独占。 1-5

2車単 2-4 2=1 2-3
3連単 2-4-1 3

■■ 4 R ■■ 出走表 (本命率 45%)

<展望> 『予選を反省した「亀井」気力の自力戦』

予選の①(亀井)は廣田樹里を少しだけ軽んじたのか、アッサリ出してしまい、捲りを何度か試みたが廣田のかゝりは半端なく、それで1車しか出ずの大敗スタート、これでは前回優出はまぐれと言われても仕方無いに成るので、ラインの⑦(旭)に任された以上はやりたかった突っ張り主体の自力で汚名返上。関東一人の⑥(瀧野)は東ラインを大事に南関東に決める。今回は師匠(加倉正義)と一緒に張り切って参戦した④(高倉)の予選はメンバーに殺されたが、このメンバーなら捲りが立派に通用する。⑤(足達)がマーク。瀬戸内コンビ②(岡田)③(古城)迄脚力拮抗。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 亀井久幸 行く所はあったのに見過ぎてしまった。自力主体。
- 2 岡田啓渡 平川君を待ってたんですけどね。前々自在。
- × 3 古城英之 日浅は仕掛けてくれたので。ライン大事に岡田君。
- ▲ 4 高倉俊宏 相手が悪かっただけで調子は大丈夫。自力です。
- 5 足達重満 捲りを止めたかったが力不足。高倉の番手です。
- 6 瀧野勝太 あの展開に成ればきつい。微調整する。南関の後。
- 7 旭 啓介 荒木君に任せていたので。亀井君に任せる。

<展開予想>

←【1】76【2】3【4】5

<穴を探る> 小倉に強い(高倉)が捲る。 4-5

2車単 1=7 1=4 1-3

3連単 1-7=46

■■ 5 R ■■ 出走表 (本命率 50%)

<展望> 『九州は分かれて真剣勝負』

高校ではエースとして活躍した⑥(小原)、プロを目指して大学迄やってたが、夢は叶わず兄(将通)の後を追って輪界入りしたが、これ迄は怪我が多く現状に甘んじてるが蔵する力はこんなものでなく、予選で赤板から逃げた迫力で支部長②(安東)と決める事に全力。予選は屈辱のハコ4で気合入れ直した(安東)の逆転を厚目に。予選は捲りの3番手で3着をキープした①(石川)は決めずとコメントしたが、展開ではショート捲りは考えているか。そこで⑤(矢内)も一人。予選で(小原)に世話に成った④(興呂木)は、先輩③(松本)に任された事で割り切って別線勝負。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 石川恭規 前の2人に付いて行けて良かった。決めず一人。
- ◎ 2 安東英博 前を抜けずハコ4ではダメでしょう。亮哉(小原)。
- 3 松本大地 余裕はあったが、脚が無かった。後輩興呂木。
- 4 興呂木雄治 小原君は強い、援護してやりたかった。大分とは別で自力。
- 5 矢内良和 展開だけはどうしようもなかった。こゝは決めず。
- 6 小原亮哉 やるだけの事はやったので調子は大丈夫。自力です。
- × 7 山本宏明 前の2人に付いて行けて良かった。大分の3番手。

<展開予想>

←【6】27【1】【4】3 5

<穴を探る> 熊本コンビが狙い。 4=3

2車単 2=6 2-1 2-7

3連単 2=6-17

■■ 6 R ■■ 出走表 (本命率 55%)

<展望> 『関東トリオに九州トリオが挑む』

予選の④(平川)は山崎悟と③(小室)に任された事で鐘前に一度は仕掛けたのに、逃げた岡田啓渡とスピードが合ったのか急停車した事で後の2人はバック踏み切れず切り替えたもの、こゝで同じ誤ちは繰り返したくないなら前を取って突っ張るか、後攻めならしっかり赤板で叩き、初日の分迄力発揮。決め脚鋭い②(橋本)が番手で、(小室)は又しても3番手。先輩①(田川)に任された事で予選以上に気合入った⑦(廣田)は自力に決めたが、威力あるのはスピードに乗せた捲り。それでも⑥(別所)はライン大事に切り替えない。良化に懸命な実力者⑤(荒木)は先手ライン。

<出場予定選手コメント>

- × 1 田川辰二 ②番のスピードは違ってた。後輩樹里(廣田)。
- ◎ 2 橋本紀彰 内からの煽りで離れたが3着ならば。話して平川君。
- △ 3 小室貴広 調子は悪くない。橋本の後、こゝも平川の3番手。
- 4 平川雅晃 スピードが合ったので捲りで良いかなと思ったが仕方ない。自力。
- 5 荒木伸哉 内が空けば3着でしたね。一人で何かやる。
- 6 別所英幸 頭迄突き抜ける気持でした。熊本の3番手。
- 7 廣田樹里 捲られたが力は出し切れたので。自力です。

<展開予想>

←【4】23【5】【7】16

<穴を探る> 九州トリオで決まる。1-7 1-6

2車単 2=4 2-3 2-1

3連単 2=4-35

■■ 7 R ■■ 出走表 (本命率 50%)

<展望> 『展開有利は復調「田中孝」』

引退した栗田雅也(84期)の一番弟子は①(田中孝)、恵まれた体躯を利した先行・捲りでS級1班に駆け上がるのは早かったのに落車で調子を崩し、A級生活も長く成ったが、「今一度やってやろう」で練習したのが今期の得点であり初日特選の狙い澄ました捲り追い上げ、④(中西)と2車に成ったが攻める気持ある限り、連対は外さないのでは。50の大台を超えて元気に成った②(須藤)が任せたのは115期在校1位の逸材③(山本)、逃げてくれたら大きな体を活かして捲りは全て止める。予選の逃げ切りで甦った⑦(飯塚)は⑤(山口)を連れての自力勝負。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 田中孝彦 想定内のレースでした。調子は大丈夫。任されたので自在。
- ▲ 2 須藤直道 競りの後は難しいですね。初めての山本君。
- × 3 山本修平 前が流したので踏み遅れたのが。こゝは自力です。
- 4 中西 司 良い感じで突っ込めた。調子は問題無い。孝彦(田中)。
- 5 山口龍也 後を牽制して捲ったんですよ。隼人(飯塚)さんの前は一度あります。
- 6 坂本拓也 中団取れたのが勝因。単騎で狙ってみます。
- 7 飯塚隼人 ちゃんと仕掛けられてるので調子は良い。龍也(山口)の前で。

<展開予想>

←【3】2【1】4【7】5【6】

<穴を探る> 関東コンビで独占。2=3

2車単 1=4 1=2 1-3

3連単 1-4=23

■■ 8 R ■■ 出走表 (本命率 80%)

<展望>『超ルーキー「真鍋」がこゝも押し切る』

小倉を実戦で走るの初めてとは思えなかった予選の①(真鍋)、前を取り誰も出させず2周先行、それもラスト1周は22秒7(前半11秒5・後半11秒2)の物凄さ、タイムだけならS級それもトップクラスに遜色ないもの、⑦(井上)との2分戦だけどやってる事はスタートを決め再度の2周先行。S級点に望みを残してる②(近藤)が番手。、今期は怪我の影響で来月迄走り切らないとノルマの本数が不足する③(前反)は走るレースは全て勝負駆け、それも失格・落車を避けての縦勝負。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 真鍋智寛 後を固めて貰った先輩2人のお蔭。しっかり逃げます。
- 2 近藤修康 やっぱり正義(加倉)の後かなと思ったんですよ。こゝは真鍋。
- △3 前反祐一郎 田中君が動きそうだったので任せて正解。修康(近藤)さん。
- ×4 堀 政美 初めての田原君が強かった。自転車は調整する。井上君。
- 5 山崎 悟 平川が急に止まったのでバック踏み切れず切り替えた。堀さん。
- 6 柴田竜史 最近先頭で闘う事が多く、余裕はあった。自分でやる。
- 7 井上公利 ラインで決まったのが嬉しい。新人に負けない自力。

<展開予想>

←【1】23【6】【7】45

<穴を探る> 本命を買うか見送りのレース。

2車単 1-2 1-3 1-4
3連単 1-2=3

■■ 9 R ■■ 出走表 (本命率 85%)

<展望>『評判以上は山梨の大物「詩音」』

初日特選の①(中島)は後競りでも赤板過ぎには誘導を切り、丸2周をそれこそ小倉バンクを試すかの様に逃げ切ったラスト1周のハロンは23秒0(前半11秒7・後半11秒3)は121期の真鍋智寛に勝るとも劣らぬ強烈なタイム、これで九州らしい番組に成ったが、気にせず力を出し切る事に専念すれば連勝はほゞ大丈夫。地元とは有り難いもので(中島)に行けた②(加倉)、先月こゝで落車したのが良かったのか、直前佐世保の準V以上に、特選で山本修平を競り落としたのは間違いなく好調。⑦(徳吉)が3番手で、⑤(谷口)は多分この後。北海道支部長③(明田)は、④(田原)を動かすしかない。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 中島詩音 後競りは気に成ったが、小倉は走り易い。自力です。
- 2 加倉正義 自分のレースはやったので。強い中島君に離れない様にする。
- △3 明田春喜 公利(井上)が全部やってくれた。北海道の後輩田原。
- 4 田原宥明 何とか捲れてラインで決まり良かった。相手強いが自力。
- ×5 谷口幸司 真鍋は本当に強い、加速してました。こゝは決めず。
- 6 金子兼久 拓也(坂本)が強かった。こゝは北海道の後。
- 7 徳吉広紀 山口龍也は落ち着いてましたね。加倉さんの後。

<展開予想>

←【1】27 5 【4】36

<穴を探る> (中島)の再勝は動きそうにない。

2車単 1-2 1-3 1-5
3連単 1-2-357